

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひかりもせうし		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7世帯	(回答者数) 5世帯
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子様への丁寧な関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様のサービス担当者会議の実施とケース検討を行い、利用中のお子様の様子を丁寧に観察し、どの職員もお子様の発達を見越した同じ関わりが出来るよう対応を共有しています。 ・利用しているお子様は保育所との並行利用の為、保育所送迎を行っている事から、保護者様に会える機会は少ないが、連絡帳、LINE、面談時、母子療育の際にお子様の様子をお伝えしています。 ・関係機関との情報共有。 ・研修会の参加や勉強会の実施。 	・保護者様へのご説明の際には、様子を伝える他、活動のねらいについてもお伝えし、ひかりでの取り組みについて情報を共有していきます。
2	・活動内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容が同じにならないよう、レク会議で検討をしています。また、ねらいの習得の為に同じ内容を繰り返し行う場合がありますが、お子様が「できた」「できるようになった」という自信を持てるよう導いています。 ・体を使った粗大運動、手指を使った微細運動など身体全体を用いる活動や5領域に関連する内容になるよう活動を設定しています。 	・活動がマンネリ化しないよう、情報収集や内容の検討を行い、お子様の「やってみたい」「面白そう」など活動意欲を引き出し主体的に取り組めるレクを継続していきます。
3	・個別課題の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の発達段階や特性についてサービス担当者会議で共有している。 ・お子様が楽しみながら取り組み、発達の手助けになるようねらいと目的をもった内容を検討し提供している。 	・課題の内容を共有し、見直しやさらにより活動になるよう職員間で検討しながら内容の充実を図っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・親子レクの参加率の低さ	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援の一環として、保護者同士の交流、親子で一緒に取り組み情緒の発達を促すことを目的として開催していますが、児発単体の親子レクでは参加人数が揃わず、開催できなかったこともありました。原因としては、開催2か月前に児発放デイの親子レクを実施したばかりで間隔も開いていないことから参加を見送ったご家庭が多かったのではないかと推測されます。 	・開催時期、間隔の再検討を行い、次年度の年間計画に組み入れていきます。
2			
3			